



！令和3年度 二学期 ぐん ～ ～ ～ とのびている子ども達
～ 学校行事等へのご理解とご協力、感謝申し上げます～

二学期に入り、学校行事や校外学習が多く、保護者の皆様には、準備物そして身心ともの健康管理等、大変お世話になっております。

さて、学校行事は、学校全体や低・中・高学年のくくりや、他校との連合等、より多様性のある集団の中、児童が協力して行う活動です。仲間と一緒に感動した本物の体験は、学校生活を豊かにします。また、児童が所属感や連帯感を実感することも、共生社会の担い手を育てることにつながります。

【9月11日 照来小学校運動会 「心を燃やせ ～ Do our best ～」】



全校生の先頭を行進する前期児童会役員の堂々とした姿に感動、充実した運動会になることを確信しました。表現、低学年「あいうえおんがく♪～伝えよう！元気と笑顔～」は、ダンスの様子に楽しさがあふれていました。高学年「Good Time ～未来に向けて希望を～」ヒップホップダンスの軽快さとフラッグダンスの静と動の格好良さを感じました。

【9月30日 後期児童会役員選挙立会演説会並びに投票】

＜前期児童会役員＞

- 会長 山本 一楓 さん
- 副会長 谷村 にこ さん
- 副会長 田中 聖菜 さん
- 書記 小椋 翔生 さん
- 書記 系数 悠作 さん

「ご苦労様でした。学校のためによく仕事をしてくれた頼りになる役員さんでした。」



バトン

タッチ

＜後期児童会役員＞

- 会長 山本 結羽 さん
- 副会長 長谷坂 絢未 さん
- 副会長 村尾 優真 さん
- 書記 岡田 侑花 さん
- 書記 西 唯香 さん

「演説を聞いて、やる気を強く感じました。後期の学校をよろしくお願いします。」

【10月2日 人権参観日】



1年生は、「ええところ」見つけの学習をしていました。授業参観後、ご多用の中、人権講演会にご参加いただき、ありがとうございました。

【10月8日・9日 温泉地域連合小学校修学旅行 「みんなで協力、楽しい修学旅行に」】



「松江フォーゲルパーク(バードショー)」



「松江城(堀川めぐり)」



「出雲大社(大しめ縄)」

子ども達の雰囲気がよく、話を聞く時と心を開放して楽しむ時のけじめがあり、安全と健康を第一に考えた行動も取れ感心しました。コロナ禍を吹き飛ばすような、思い出に残る素敵な修学旅行をつくってくれました。

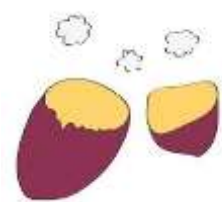
【10月13日・14日 オープンスクール 「持久走記録会 引き渡し訓練」】



ご多用の中、オープンスクールへお越しいただき、ありがとうございました。また、PTA役員さんを中心に、受付や警備の業務、大変お世話になりました。特に、「持久走記録会」では、ほとんどの子ども達の記録が、昨年度大会や本年度体育の時間での記録より良くなっていました。お家の方の応援のパワーを改めて感じました。また、多くの方にアンケートを書いていただきました。

<主な内容(アンケート抜粋)>

- 大きな声であいさつをしてくれて嬉しかった。
- 休み時間、皆が仲良く遊んでいて楽しそうでした。高学年が低学年の子(困っている子)に声を掛けている様子が見られた。元気いっぱい遊ぶ姿が見られた。
- どの学年も落ち着いて授業を受けていたように思いました。意欲的に取り組んでいるように感じました。楽しそうに授業を受けていました。
- 初めて、体育の授業を見せていただきました。子ども達がとても楽しそうに授業を受けているのが印象的でした。
- 音楽やパソコンを使った九九練習、稲の脱穀、外国語と、普段見られない様子を見られたのでよかったです。
- 持久走記録会は、皆が一息懸命頑張っている姿がとても輝いていました。自分なりに目標を持って、取り組む姿にとっても感動しました。
- 教室や廊下が、きれいに掃除されているなと思いました。



「照来小学校の環境は最高にいいと思います。」という言葉もいただきました。

学校や職員にとって励みとなる内容ばかりで、心より感謝申し上げます。また、あいさつの声や、「家庭学習の手引き」についてのご意見をいただいております。本校の課題となっているもので、今後の具体的な取組の参考とさせていただきます。引き続き、学校行事の多い学期となりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

尚、本年度は「もみじコンサート」の出演は見合わせることにします。コロナ禍で音楽の時間は教科書の内容を学習することによっていっぱいであり、今後もそれ以上のことは難しい、また、行事が10月・11月に大変集中してしまっており、負担が大きいこと等の理由です。楽しみにされていた子どもさんやご家族の方がおられたと思いますが、ご了承ください。出演については、来年度、新たに検討していきます。

(文責 西岡教敬)